

アーカイブ Data Report NO. 34

(2020年8月26日)

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル5F
E-mail: shikaku@npo-nak.com URL: https://npo-nak.com

卒業論文のデジタルアーカイブ

櫛 彩見、富士 霸王（岐阜女子大学）

卒業論文のデジタルアーカイブは、「学生が課題を解決し、その成果を正しく論理的に整理し、他の人が利用できるように保管・流通させ、さらに次の課題解決に適用できる卒業論文のデジタルアーカイブ化を学ぶ。」ことを実現させるために構築された。卒業論文をデジタルアーカイブ化することで、後輩となる学生が研究の参考資料として活用することが可能となり、新しい研究や学びが期待できる。¹⁾ 2017年に卒論デジタルアーカイブを立ち上げ、現在は3年分の卒業論文が蓄積され、グループウェアを通して学生に活用されている。

（1）卒論デジタルアーカイブの概要

卒論デジタルアーカイブには現在、2017年度から2019年度までの3年分の卒業論文および修士論文を蓄積しており、521件の論文を保管している。保管データは卒業論文の本文および要旨であり、メタデータを付与してデータベース化している（表）。

メタデータは、客観的に記述するのが一般的であるが、本学の卒論デジタルアーカイブには主観的なことを残すための項目として「特色」を設けた。知っておいて欲しいこと、主張したい新たな発見など、要約などには記述できないが読む人や研究を引き継ぐ人に伝えたいことを記述することで、より卒論を活かすことができると考えた。

（2）卒論デジタルアーカイブの構成

本学ではグループウェアとして「サイボウズ」を導入している。その中にカスタムアプ

表 メタデータ項目

項目	説明
氏名	学生氏名（複数可）
学籍番号	学生学籍番号（複数可）
指導者	主査、副査
所属	岐阜女子大学 ○学部○学科○専攻
キーワード	検索に必要な単語
研究領域	学術的な研究領域
小分類	専門的にどの分野にあるか
活動種類	卒業論文、修士論文 等
作成年月	卒論等の提出日
要約	卒論等の要約（抄録）を他の人が理解できるように400字以内にまとめて書く
データ	卒業論文をデータベースに提出できる場合は「登録」、そうでない場合は「未登録」
特色	卒論等の研究・活動を他の人にアピールできる事項を箇条書きで記入 ・研究（卒論等）について見てほしい、知ってほしい、使ってほしい特色 ・新しい結果（発見、方法、新しいデータ、理論、作品、失敗など）について

り機能があり、データベースの構築が可能となっている。そこで卒論デジタルアーカイブをサイボウズ内に構築した(図)。サイボウズは学生が日常的に利用しているため、卒論デジタルアーカイブの検索や閲覧といった操作を、説明なしで容易に行うことができる。またサイボウズを利用するにはログインが必要であり、閲覧者を教員と学生に制限することが可能である。そ

タイトル(数値)	氏名	所属(学部)	キーワード	研究領域	特色、キヤッチコピー、アピール	詳細
フラッシュ型動画教材を用いた学習による漢字の定着に関する研究～小中学校学習・高校生への実践をとおして～	藤野 光平	文化創造学研究所	漢字学習、フラッシュ型動画教材、1対1学習、学習、定着	教育学	・東京書籍『あたらしいてくこ』、対岸出版『国語』、教育出版『わかることば』(小学館)の各学生の漢字学習の取組の分析を行った。これは新出漢字の理解の場面に活用できると考える。 ・フラッシュ型動画教材を用いた学習は、それをその問題を相対的に行うための学習の場になってしまふか、結果を自ら行う場になっているので、間違っまま覚えてしまふなどの課題点が上がったため、児童の実態に合わせた問題解決や出題方法の工夫が必要となる。	https://www.aisyobu.com/entry/2018/05/21/1452_001.html
日本で学ぶ外国籍児童に向けたデジタル教材の開発と小学校での活用に関する研究	藤田 真	文化創造学研究所	日本語を母語としない児童、日本語教育、動画教材、ドローン、動画	教育学	ドローンで撮影した動画教材を活用することで、普段見ることができない視点から動画を見ることができたため、児童が興味するように動画教材を撮影していた。 ・今回は、授業での動画教材の活用を目的とし、実践授業で活用したが、地域によって伝統的な文化がある。岐阜県以外の各地で撮影を行い、撮影の意図を明らかにし、身近な地域の伝統文化と同時期の地域の発展の歴史を比較できる動画教材を作成して欲しい必要がある。また、岐阜県の動画に関する静止画や印刷の字書に対して日本語のフォントを取り入れた教材を作成し、動画教材に組み合わせて活用する必要があると感じた。	https://www.aisyobu.com/entry/2018/05/21/1452_002.html
「授業をみる視点」の実践についての研究～新教育実践の異なる大学別主眼点を比較して～	宮内 浩	文化創造学研究所	授業観察法、カード構造化法、大学院生、比較、授業をみる	教育学	・『実践を種んだ方がいい』というのは本当なのか、どのような点で良いのか、ということも「授業をみる」ということに焦点を絞り、2名の大学院生を比較し検討した。 ・学生主体で行った、学生、担任教員、指導員、教員間の関係性の違いによる授業をみる視点の違いは、本研究で別の方で検討する必要があると明らかになった。	https://www.aisyobu.com/entry/2018/05/21/1452_003.html
道徳的習慣がもたらすよきよき学習習慣	宮内 浩	文化創造学研究所	道徳的習慣、遊び(対人関係ゲーム、デジタルゲーム)、特別の授業、「道徳」モジュール、モジュール、再現性	教育学	・道徳的習慣のある生徒づくり(デジタルゲーム、対人関係ゲームなどの遊びを授業中に位置づけ教育実践を行う。そのことにより、自己有用感や自尊感を高める、他者を尊重する習慣を、互いにコミュニケーション能力が、高まる。 ・道徳的習慣のある生徒に對する道徳的授業モジュール資料を用いて再現性のある資料提供、そのモジュール資料を自分なりにして、考え多岐、多面的な話し合いができる。	https://www.aisyobu.com/entry/2018/05/21/1452_004.html

図 卒論デジタルアーカイブ (サイボウズ)

してサイボウズにログインすることで、いつでも卒論を閲覧することができることから、サイボウズは卒論デジタルアーカイブの媒体として適していると考えた。

(3) デジタルアーカイブ化の流れ

卒論は2月下旬頃に完成となる。その後、指導教員から卒論本文と要旨のデジタルデータをメタデータとともに収集する。メタデータを基にデータベース化し、卒論本文と要旨のPDF化を行う。PDF化の際には、学内のみ閲覧可能であることから「学内限定」の透かしを入れ、PDFファイルを開く際にパスワード入力が必要になるように設定した。そして卒論本文と要旨のPDFファイルを学内サーバに保存し、データベースにそのリンク先を加え、サイボウズ内に読み込むことで卒論デジタルアーカイブへ追加した。なお、卒論デジタルアーカイブへの掲載にあたり、卒論の内容によっては学内でも公開が不可能なものもある。そこ場合は卒論本文のPDF化は行わず、要旨のみを公開とした。

(4) 卒論デジタルアーカイブの今後

卒論デジタルアーカイブを利用した学生にアンケート調査を行ったところ、実際に活用した学生のうち92%が役に立ったと回答し、学生の卒業研究において卒論デジタルアーカイブは有効であると言える。またネットワーク経由でいつでもどこでも検索・閲覧できるのが良いという意見があり、デジタルアーカイブの利点が活かされていることが確認できた。一方で、資料が少なく調べたい卒論が見つからないと指摘があったことから、これからも蓄積し続けることが重要であることが分かった。

今後も卒論データのデジタルアーカイブを行いつつ、卒業研究や論文作成において、どのくらい学生が卒論デジタルアーカイブを活用したのか、どのように活用したのかを明らかにする。その結果をもとに、卒論デジタルアーカイブの改善を行っていく。

- 1) 富士霸王ほか(2018)卒業論文・修士論文研究のデジタルアーカイブについて～学生の確かな情報活用能力と研究姿勢の向上を目指して～, 岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所テクニカルレポート, Vol.3, No.2, pp.5-9